

根の回復 として用意された 12の環境

港区政50周年記念事業
日本・オランダ現代美術交流展 1995 - 1996

Twelve Environments Japan-Netherlands Contemporary Art Exchange Exhibition

フース・クーンアラーツ Guus Koenraads	ニコ・シュルト Nico Schulte	クリスチャン・ズワニッケン Christiaan Zwanikken	サンダー・ドゥーベッカー Sander Doerbecker	パウル・パンハウゼン Paul Panhuysen	フェリックス・ヘス Felix Hess
有地左右一 + 笹岡敬 Soichi Arichi + Takashi Sasaoka	小杉美穂子 + 安藤泰彦 Mihoko Kosugi + Yasuhiko Ando	佐藤時啓 Tokihiko Sato	浜田剛爾 Goji Hamada	松枝秀晴 Hideharu Matsueda	水嶋一江 Kazuo Mizushima

●会期 1996. 6/9(日)~6/23(日)

●会場 旧赤坂小学校

[開場時間] 11:00~19:00

入場無料

交通 = 営団地下鉄 銀座線、丸ノ内線 赤坂見附駅下車 ヘルピー赤坂方面出口 徒歩3分

主催/ICAEE国際現代美術交流展実行委員会 共催/港区、港区国際交流協会
後援/駐日オランダ大使館、日蘭学会、朝日新聞社、TBS、赤坂一ツ木通り商店街振興組合、赤坂みすじ通り会、商店街振興組合 エスプラナードアカサカ、赤坂福樓商店会
協賛/トヨタ自動車株式会社、全日空、有限会社北斗開発、東京電力株式会社、有限会社水留造園、株式会社リクルート 助成/国際交流基金、花王文化財団、ユニオン造形文化財団
協力/凸版印刷株式会社、TOA株式会社、三菱電機株式会社、株式会社マスカガミ、ハイネケン・ジャパン株式会社 企画制作/ギャラリー・サージ、ヘット・アポロハウス
「NowHere」1995年10月22日~12月17日 スヘレンス・ファニシング・テキスタイル社旧織物工場
協賛・後援/スヘレンス・ファニシング・テキスタイル社、モンドリアン基金、新ブラバンス芸術財団、フィリップス・ライティング、国際交流基金、全日空、オールズホット市第13機師団、SKPOアイントホーヘン

●お問い合わせ
旧赤坂小学校 107 東京都港区赤坂4-1-26 TEL.03-3589-1182
ICAEE 国際現代美術交流展実行委員会/ギャラリー・サージ 101 東京都千代田区岩本町2-7-13 渡辺ビル1F TEL.03-3861-2581 FAX.03-3861-2582

港区政50周年記念事業

根の回復として用意された12の環境

日本・オランダ現代美術交流展 1995-1996

加速度的に進化する情報ネットワークは、私達の《知覚》と《感覚》を拡大し、自由なコミュニケーションを仮構しました。しかし、その、あまりに高速度でデジタル的なコミュニケーションは、《知覚》の平準化と《感覚》の細分化を促しているのも事実です。電子機器がもたらすこのような二律背反状況に対し、私達の身体は、今、戸惑いを感じてはいないでしょうか。

現代芸術の基底を浸食するそうした今日の状況に対して、いくつかの回答を提示するために、日本とオランダから、12組の作家が集まります。いずれも、「テクノロジー・アート」に代表されるような最先端の領域で活躍している作家達で、《知覚する身体》の問い直しとその再構築が、共通のテーマとなります。

テクノロジーを介した多彩な作品群が、特異な空間、すなわち「12の環境」を創り出します。その中で、観客=聴衆は、《偶然》と《戯れ》に満ちた、視覚と聴覚に対する、共在的な、または相互浸透的な刺激を体験するでしょう。

この展覧会は、テクノロジーから生命感覚の再発見へと向かう縦系に、東西の交流という横系を結ぶことによって、私達の「根の回復」への一歩を提言するものです。

Twelve Environments

イベント・プログラム

- 展覧会
6月9(日)~6月23(日) 11:00~19:00
- 制作公開/ワークショップ
6月3(月) 13:00~18:00
- アーティスト・シンポジウム
6月15(土) 14:00~17:30
- パフォーマンス公演
6月16(日)
14:00~ 「ストリングラフィ」/水嶋一江、篠原知花、新林和朋
15:30~ インスタレーション&パフォーマンス/パウル・パンハウゼン
- 6月23(日)
14:00~ 「UNDIRECTION (方向性無し)」/クリストフ・シャルル
15:30~ 「チープ・メディア・チップス」/浜田剛爾
- ベーター・B. カールス写真展
「フォト・ドキュメント・アポロハウス 1990-1995」
- ヘット・アポロハウス資料展
- オープニングレセプション
6月9(日) 18:00~20:30
パウル・パンハウゼンによるオープニング・パフォーマンス「A Good Match」有り

アーティスト・シンポジウム 「根の回復に向けて-外在する芸術/内在する芸術」

このシンポジウムは、アーティストと観客が対話するひとつの場面として開かれます。このシンポジウムでは、何らかの結論を求めることを特に目的とはせず、展示作品を中心に作品制作や鑑賞といった、芸術的体験の中で生じる様々な思惑、たち現れる矛盾や問題をあらためてとらえ直し、まさに現代社会の映し鏡としてそこにかいま見られる、私たちの置かれた環境を浮き彫りにしようという試みです。そして、それに如何に立ち向かうかをアーティストと観客の対話の中で探ってゆきます。

[パネラー] 安藤泰彦、小杉美穂子、笹岡敬、千崎千恵夫、浜田剛爾、水嶋一江、保科豊巳、パウル・パンハウゼン、フェリックス・ヘス

[司会] 天野豊久



[会場のご案内]



●お問い合わせ
旧赤坂小学校
東京都港区赤坂4-1-26
TEL.03-3589-1182

<ICAEE国際現代美術交流展実行委員会>
東京都千代田区岩本町2-7-13 渡辺ビル1F
ギャラリー・サージ内
TEL.03-3861-2581 FAX.03-3861-2582

駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。

根の回復 12の環境

として用意された

港区政50周年記念事業
日本・オランダ現代美術交流展 1995-1996

Twelve Environments

Japan-Netherlands Contemporary Art Exchange Exhibition

フース・クーンアラーツ Guus Koenraads	ニコ・シュルト Nico Schulte	クリスチャン・ズワニッケン Christiaan Zwanikken	サンダー・ドゥーベッカー Sander Doerbecker	パウル・パンハウゼン Paul Panhuysen	フェリックス・ヘス Felix Hess
有地 左一十・笹岡 敬 Seichi Arichi Takashi Sasaoka	小杉 美穂子・安藤 泰彦 Mihoko Kosugi Yasuhiko Ando	佐藤 時啓 Tokihiro Sato	浜田 剛爾 Goji Hamada	松枝 秀晴 Hideharu Matsueda	水嶋 一江 Kazue Mizushima

●会期 1996. 6/9(日)~6/23(日)

●会場 旧赤坂小学校

[開場時間] 11:00~19:00

入場無料

交通 ⇒ 官営地下鉄 銀座線、丸ノ内線 赤坂見附駅下車 ヘルピー赤坂方面出口 徒歩3分
駐車場はございませんので、お車での来場はご遠慮下さい。

主催/ICAEE国際現代美術交流展実行委員会 共催/港区、港区国際交流協会
後援/駐日オランダ大使館、日蘭学会、朝日新聞社、TBS、赤坂一ツ本通り商店街振興組合、赤坂みすじ通り会、商店街振興組合 エスプラナードアカサカ、赤坂福徳商店会
協賛/トヨタ自動車株式会社、全日空、有限会社北斗開発、東京電力株式会社、有限会社水留造園、株式会社リクルート 助成/国際交流基金、花王文化財団、ユニオン造形文化財団
協力/凸版印刷株式会社、TOA株式会社、三菱電機株式会社、株式会社マスカガミ、ハイネケン・ジャパン株式会社 企画制作/ギャラリー・サージ、ヘット・アポロハウス
[NowHere] 1995年10月22日~12月17日 スヘレンス・ファニッシング・テキスタイル社旧織物工場
協賛・後援/スヘレンス・ファニッシング・テキスタイル社、モンドリアン基金、新ブラバンス芸術財団、フィリップス・ライティング、国際交流基金、全日空、オールネット市第13機甲協団、SKPOアイントハーベン

●お問い合わせ
旧赤坂小学校 107 東京都港区赤坂4-1-26 TEL.03-3589-1182
ICAEE 国際現代美術交流展実行委員会/ギャラリー・サージ 101 東京都千代田区岩本町2-7-13 渡辺ビル1F TEL.03-3861-2581 FAX.03-3861-2582

ポスター

<JAPAN>

Soichi ARICHI&
Takashi SASAOKA
Mihoko KOSUGI&
Yasuhiko ANDO
Tokihiro SATOH
Goji HAMADA
Hideharu MATSUEDA
Kazue MIZUSHIMA
<NETHERLANDS>
Christiaan ZWANIKKEN
Sander DOERBECKER
Nico SCHULTE
Felix HESS
Guus KOENRAADS
Paul PANHUYSEN

Twelve
Environments
1996 6/9-6/23

DM (表)

港区政50周年記念事業

根の回復として用意された12の環境
日本・オランダ現代美術交流展1995-1996

主催 ICAEE 国際現代美術交流展実行委員会
共催 港区、港区国際交流協会

<日本>

有地 左右一十・笹岡 敬
小杉 美穂子・安藤 泰彦
佐藤 時啓
浜田 剛爾
松枝 秀晴
水嶋 一江
<オランダ>
クリスチャン・ズワニッケン
サンダー・ドゥーベッカー
ニコ・シュルト
フェリックス・ヘス
フース・クーンアラーツ
パウル・パンハウゼン

1996年6月9日(日)~6月23日(日) 旧赤坂小学校 港区赤坂4丁目

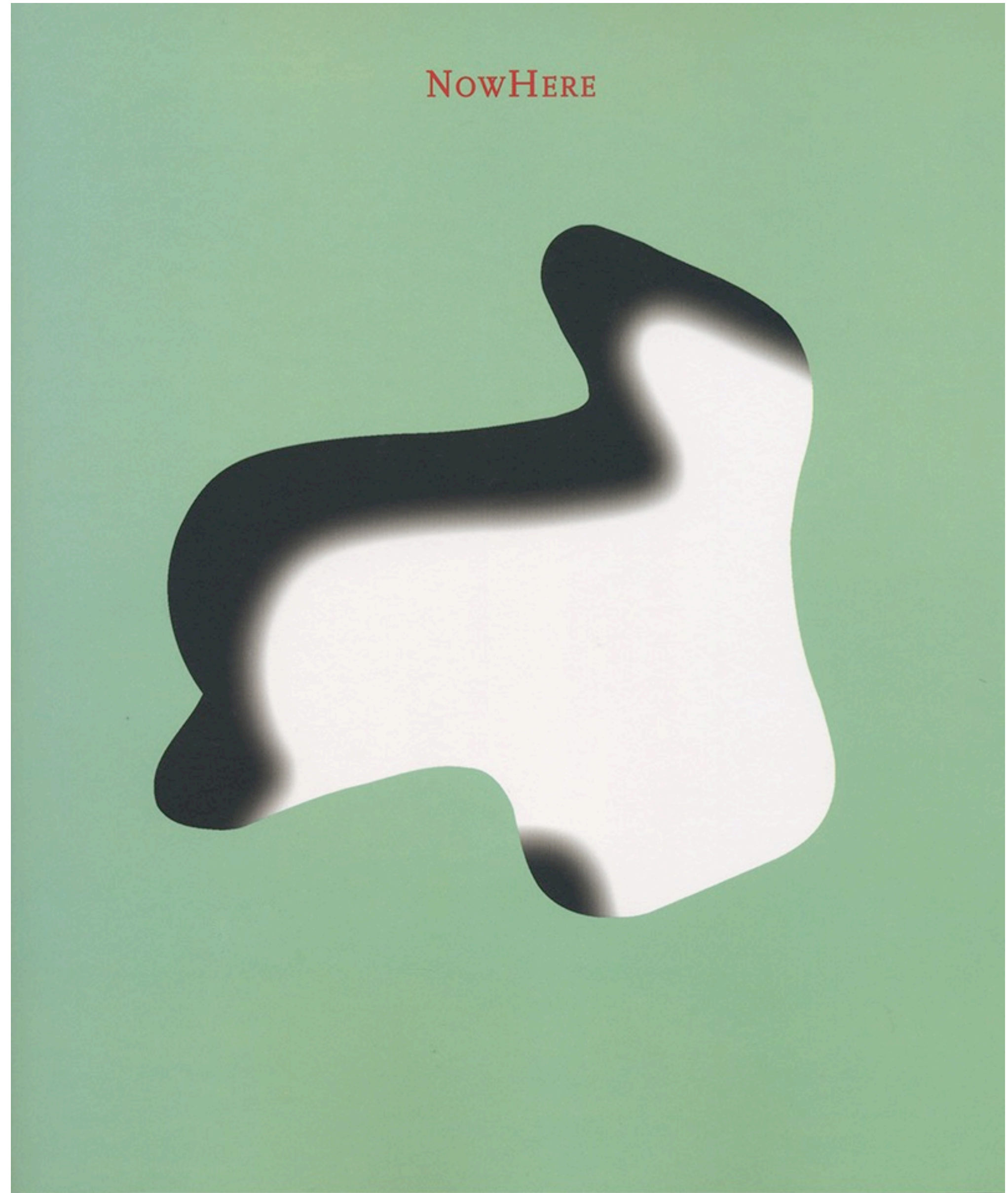
ICAEE 国際現代美術交流展実行委員会
ギャラリー・サージ 東京都千代田区岩本町2-7-13 渡辺ビル1F
TEL 03-3861-2581 FAX 03-3861-2582

POST CARD

DM (裏)



カタログ (表紙)



カタログ (裏面)